

新規

## 耕作放棄地の解消と農業への参加の推進

市内の耕作放棄地(畑)を市が借り上げ農園として整備を行い、交流農園として貸出しを行います。必要に応じ栽培相談や栽培技術指導を行い、農業に対する理解を深めます。

利用者の交流を図る目的で収穫祭等のイベントを開催する場合に、費用の一部を補助します。

交流農園事業《農業振興課》

事業費：500万円



拡充

## イベント支援の拡充

イベントの充実のため補助を実施してきましたが、平成22年度からは桃まつりのさらなる活性化や定期的な朝市開催に対する新規の補助などでイベント支援を拡充します。

イベント事業《観光物産課》

事業費：5,810万円  
(拡充分 490万円・市負担 0)



拡充

## 新たな観光PRの実施

年間を通じてメディアを利用した観光情報を全国規模で発信し、観光誘客と古河市の知名度向上を図ります。

観光PR事業《観光物産課》

事業費：2,168万円  
(拡充分 2,000万円・市負担 0)



新規

## 酒井蔵を活用した地域交流の推進

平成21年3月に酒井氏より寄贈された鍛冶町通りに隣接する蔵について、地域の発展やまちの賑わいに寄与する事業が展開できるよう整備を行います。

酒井蔵整備事業《政策推進課》

事業費：3,571万円



新規

## まちなか賑わいづくりの推進

まちなかにイルミネーション装飾などを行い、賑わいを創出し、商店街の活性化並びに観光事業の振興を図ります。設置場所は、駅周辺のみならず総和・三和地区も視野に入れるとともに、冬季以外にも実施し古河市の知名度向上につなげます。

まちなか賑わいづくり事業《観光物産課》

事業費：3,500万円  
(市負担 0)



新規

## 観光自転車によるエコツーリズムの推進

「地球にやさしい観光」(エコツーリズム)をテーマに、現在ほとんどの人が自動車で訪れている渡良瀬遊水地や総合公園、野木町のレンガ窯やひまわりフェスティバルなど、徒歩では周りきれない(負担が大きい)地域や、路線バスでのアクセスがしにくいポイントへの観光をカバーします。また、自転車で回る観光コースの策定やJRとの連携により、新たなスタイルでの誘客拡大を図ります。

観光自転車設置事業《観光物産課》

事業費：100万円  
(市負担 0)

